



- 228 Moutani-cho Kasai-shi Hyogo
675-2414 Head Office
- E 22 29-8 Sarugaku-cho Shibuya-ku
150-0033 Tokyo
- 53 Teranomae-cho Hanazono
616-8041 Kyoto

北川一成 (Issay Kitagawa)

GRAPH代表取締役

1965年兵庫県加西市生まれ。87年筑波大学卒業。89年GRAPH(旧:北川紙器印刷株式会社)入社。“捨てられない印刷物”を目指す技術の追求と、経営者とデザイナー双方の視点に立った“経営資源としてのデザインの在り方”的提案により、地域の中小企業から海外の著名高級ブランドまで多くのクリエイントから支持を得る。

GRAPHのHead designer／AGI(国際グラフィック連盟)会員／東京TDC役員／JAGDA運営委員 国際部会長／高精細画像データ交換技術標準化調査研究委員[(財)日本規格協会 情報技術標準化研究センター(INSTAC)]／京都府立大学非常勤講師／筑波大学非常勤講師／桑沢デザイン研究所講師

略歴

- | | |
|----------|--|
| 1965年 | 兵庫県生まれ。 |
| 1987年 | 筑波大学卒業。 |
| 1996年 | 【受賞】JAGDA(日本グラフィックデザイナー協会)新人賞を受賞。JAGDAとは、日本全国に約3,000名(2016年3月現在)の会員を擁する、日本で唯一のグラフィックデザイナーの職能団体。 |
| 2000年 | 【メディア】ニューヨークの著名デザイナーAlexander Gelman著“Subtraction”(出版=RotoVision)の中で多数の作品が紹介される。 |
| 2001年 | 【メディア】書籍“NEW BLOOD”(出版=六耀社)で建築・美術・デザイン・ファッショニの今日を動かす20人の一人として紹介される。 |
| 2001年 | AGIメンバーに就任。AGI(国際グラフィック連盟:Alliance Graphique Internationale)は、世界の約250名のトップデザイナーによって構成されており、デザイン界の発展にたいして国際的な立場で活動を行っている。 |
| 2002年 | ニューヨークで開催される国際コンペNY ADC(New York Art Directors Club)賞の審査員として招待される。NY ADC賞は、毎年世界から選ばれたトップクリエイター20名がその年の世界の優れたアートディレクションに贈る、世界で最も古い広告デザインの国際賞。 |
| 2002年 | 【展覧会】藤子・F・不二雄氏と35名の日本を代表するトップクリエイターによる“THEドラえもん展”を大阪のサントリーミュージアムで開催。72日間の展覧会開催期間に集客動員数47万人を記録する。本展はその後、全国の美術館を巡回。 |
| 2002年 | JAGDA(日本グラフィックデザイナー協会)の国際委員会メンバーに就任。 |
| 2003年 | 【メディア】書籍“Typo Graphics”(著=Ivan Vartanian、出版=RotoVision)、翌年“graphic JAPAN”(出版=RotoVision)に多数の作品が紹介される。 |
| 2004年 | フランス国立図書館に“近年のデザインと印刷の優れた本”として多数の作品が永久保存される。 |
| 2004年5月 | ロンドンで開催される国際コンペD&AD Awardsの審査員として招待される。D&AD Awardsは、ロンドンを拠点とするD&ADのデザインコンペであり、国際的に高い評価を得ているデザイン賞。 |
| 2004年5月 | 【講演】London College of Communicationにてデザイン論の講演を行う。 |
| 2004年7月 | 【メディア】書籍“GRAPHIC”(出版=六耀社)に日本を代表する10名のグラフィックデザイナーのうちの一人として多数の作品が紹介される。 |
| 2004年9月 | 【展覧会】ギンザ・グラフィック・ギャラリー(ggg)で展覧会開催(主催=大日本印刷)。 |
| 2005年2月 | 【講演】ケープタウンで開催された世界デザイン会議“DESIGN INDABA 8”にてスペシャルスピーカーとして講演を行う。 |
| 2005年9月 | 【メディア】フジテレビ“ニューデザインパラダイス”に出演。 |
| 2005年11月 | 【講演】早稲田大学大学院にてプランディングデザインについての講演を行う。 |



- 228 Moutani-cho Kasai-shi Hyogo
675-2414 Head Office
- E 22 29-8 Sarugaku-cho Shibuya-ku
150-0033 Tokyo
- 53 Teranomae-cho Hanazono
616-8041 Kyoto

- 2006年1月 【展覧会】フランスで開催される“ムーブルパリ2006”(国際家具見本市。ヨーロッパ4大家具見本市の一つ)のNippon Design展に出品。
- 2006年4月 【展覧会】イタリアで開催される“ミラノ・サローネ”(国際家具見本市。ヨーロッパ4大家具見本市の一つ)に、国際的に活躍するwallpaper*誌のキュレーションによる“Global Edit '06”での出品として招待される。
- 2006年9月 【メディア】フランスのデザインジャーナル誌“étapes”に多数の作品が紹介される。
- 2006年10月 【展覧会】東京TDC香港展で、作品の展示と講演を行う。
- 2006年11月 【受賞】東京TDC賞2007特別賞を受賞。東京TDC(東京タイプディレクターズクラブ)は、日本を代表する国際デザインコンペであり、デザインの社会活用を目的としている。
- 2007年 【受賞】NY ADC(New York Art Directors Club)賞を受賞。
- 2007年4月 【展覧会】東京ミッドタウン内 デザイン施設“21_21 DESIGN SIGHT”の第1回企画展
深澤直人ディレクションによる“チョコレート”に参加。
- 2007年8月 【展覧会】東京ミッドタウン内 デザイン施設“21_21 DESIGN SIGHT”の“落狂樂笑(らつきーらつくしよう)(企画=三宅一生)”の舞台美術及びアートディレクションを担当。同時開催で作品展示“落狂樂笑(らつきーらつくしよう)by北川一成”も開催。
- 2007年11月 【受賞】東京TDC賞2008TDC賞を受賞。
- 2008年5月 【講演】日本弁理士会研修所 設立30周年記念イベント“デザインの現場と知財”にて、グラフィックデザイナーとして講演を行う。
- 2008年10月 【メディア】著書“変わる価値”(出版=ワークスコープレーション)を上梓。
- 2008年10月 【展覧会】ロンドンで開催される世界三大芸術祭“Frieze Art Fair 2008”に作品が出展される。
- 2009年4月 【展覧会】新丸ビル内、丸の内ハウスの2周年を記念したイベントの一環として、“ヒント日展”(北川一成×新津保健秀)が開催される。
- 2009年11月 【展覧会】ギンザ・グラフィック・ギャラリー(ggg)にて個展“北川一成”が開催(主催=大日本印刷)され、作品集“北川一成(世界のグラフィックデザイン 92)”が発行される。
- 2009年12月 【メディア】書籍“ブランドは根性”(出版=日経BP社)が発行。企業のブランディングの在り方について多面的に分析・紹介される。
- 2010年5月 社団法人日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)2010-11年度事業委員会・国際部会長に就任。
- 2011年1月 【メディア】NHK番組(関西)“新ビジネス伝説・ルソンの壺”に出演。
- 2011年1月 【受賞】JAGDA賞2011を受賞。
- 2011年8月 韓国・ソウル芸術の殿堂“書芸博物館”に作品が収蔵される。
- 2011年9月 【展覧会】フランス・パリのポンピドーセンターにて開催“TOKYO GRAPHIC PASSPORT at CENTRE POMPIDOU”にて作品展示。
- 2013年10月 【メディア】テレビ東京系列番組“カンブリア宮殿”に出演。
- 2014年2月 【メディア】書籍“アイデア”(出版=誠文堂新光社)の“グラフィック文化を築いた13人”で紹介される。
- 2014年6月 【講演】東北の産業復興を支援する宮城県仙台市の創業スクエアで、ブランディングについての講演を行う。
- 2014年11月 【講演】近畿経済産業局が主催する女性起業家応援プロジェクトLEDにて、講演を行う。
- 2015年1月 長崎ハウステンボスの“変なホテル”的、ネーミング、ロゴマーク、トータルブランディングを手がける。
- 2015年3月 京都・舞鶴市の観光スポット“舞鶴赤レンガパーク”的ロゴマークを手がける。
- 2015年4月 【講演】福井県鯖江市主催にて、“経営資源としてのデザインのあり方”的講演を行う。
- 2015年6月 【メディア】NHK WORLD“DESIGN TALKS plus”に出演。
- 2016年10月 【講演】ロゴマークを手がけた兵庫・播磨地方の地域ブランド“銀の馬車道”的発表イベントにて講演を行う。
- 2016年11月 ネーミングとブランディングを担当した“変なホテル”が「初めてロボットがスタッフとして働いたホテル」としてギネス世界記録に認定される。
- 2017年7月 【メディア】220以上の国・地域で配信されている世界最大級のドキュメンタリーパン組・ディスカバリー・チャンネルの新番組“ヨハク”に出演。



- 228 Moutani-cho Kasai-shi Hyogo
675-2414 Head Office
- E 22 29-8 Sarugaku-cho Shibuya-ku
150-0033 Tokyo
- 53 Teranomae-cho Hanazono
616-8041 Kyoto

- 2017年7月 【受賞】“GRAPH×SEED Gシリーズ”のパッケージデザインがTopowards Asiaに選出される。Topowards Asiaとは、アジアの優れたパッケージデザインの中から、高い感性の商品に贈られる、アジアンパッケージデザイン賞。
- 2017年10月 【展覧会】東京・銀座のクリエイションギャラリーG8にて、1ヶ月間にわたり個展“GRAPH展”が開催される（主催=クリエイションギャラリーG8）。
- 2017年10月 【メディア】“Discover Japan_CREATORS 北川一成の仕事術”（出版=エイ出版社）が発行される。
- 2017年12月 日経デザイン主催の“北川一成デザイン塾”にて、講義を行う。
- 2018年1月 【講演】地域プランディング協会主催の“地域プランディング協会カンファレンス2018”にて、基調講演を行う。
- 2018年3月 【講演】四国経済産業局主催の“四国デザインサミット”にて、基調講演を行う。
- 2018年3月 【講演】神戸市主催の“神戸地域経済フォーラム”にて、スピーカー＆パネリストとして講演を行う。
- 2018年4月 【メディア】日経BP社の新メディア“日経クロストレンド”にて、“デザインの限界～経営に効くデザインのつくり方～”の連載開始。
- 2018年7月 京都・丹後地域の地域ブランド「丹後ちりめん」を、“TANGO OPEN”としてリプランディングを手がける。
- 2018年7月 【展覧会】3年に1度開催されるアートの祭典“大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2018”に「GRAPH+空間構想」のユニットにて作品を展出。“大地の芸術祭”は新潟県越後妻有地域全体で行われる、世界中の著名なアーティストの作品と雄大な自然との融合を楽しむことができるアートイベント。
- 2018年7月 【受賞】“GRAPH×SEED Gシリーズ”のパッケージデザインがADC賞を受賞。東京ADC（東京アートディレクターズクラブ）は1952年に結成された、日本トップクラスのアートディレクターを会員とする団体。
- 2018年9月 ブランディング、ラベルデザインを担当した“富久錦 新緑の播磨路”が、世界一美味しい日本酒を決めるイベント“SAKE COMPETITION 2018”的ラベルデザイン部門で第1位を獲得する。
- 2018年10月 兵庫・神戸地域の地域ブランド“神戸シユーズ”的リプランディングを手がける。
- 2018年12月 リプランディング、パッケージデザインを担当した“こやま園 丹波なた豆茶”が、地域の活性化や新しい事業展開に励む組織を国が表彰する「第5回ディスカバー農山漁村の宝」のプロデュース賞を受賞する。
- 2019年1月 日本最大のフォントメーカーであるモリサワ主催の“タイプデザインコンペティション2019”にて審査員を務める。